

# 子ども達のサインをどう捉え、どう対応すべきか ～学校へ行きたくないと思うとき～

京都市修学院児童館 TEL075-712-4443 メールアドレス⇒



新年度から約3か月が過ぎあと1か月ほどで1学期が終わり、子ども達が楽しみにしている夏休みがやってきます。楽しかった長いお休みのあとは、久しぶりに行く学校に不安な気持ちになり、ちょっと行きにくくなることもあるかもしれません。また、現在も学校に足が向かないお子さんを抱え、日々悩まれているご家庭もあるかもしれません。そこで今年度の〈ほほえみ活動事業〉では、子どもから「学校に行きたくない」と言われたときに、親としてどう対応すべきか、どのような言葉かけをしたらいいのか、また「学校に行きたくない」の子どものサインをどう捉えられるかをテーマに、講師の田野中恭子氏のお話をさせていただけることになりました。お話の中で少しでも保護者の方々の不安や悩みを解消できる糸口がみつけれたらと思います。保護者のみなさま、子どもに関わる関連機関のみなさまのご参加お待ちしております。



<日時> **2026年7月17日(金) 19時～20時30分**

\* 19時～19時50分ごろまでは、全体に向けての講演会となり希望者にはZoomにて配信予定です。全体講演会の後は質疑応答の時間となります。

<講師> **田野中恭子氏(佛教大学教授)**

<場所> **修学院児童館**

\* 参加希望の方は、下記申し込み用紙・メール・LINE(修学院児童館学童クラブ保護者)または直接、児童館にてお申込みください。 <申し込み締切 7月8日>

\* 事前アンケートにてお聞きしたいことがありましたらご記入ください。全体の講演にてお話ししていただく予定です。

.....2026年度 ほほえみ事業申し込み用紙.....

<氏名> \_\_\_\_\_ ●Zoomにて参加希望は○して下さい( )

●講師の田野中氏に聞きたいことがありましたら下記にご記入ください